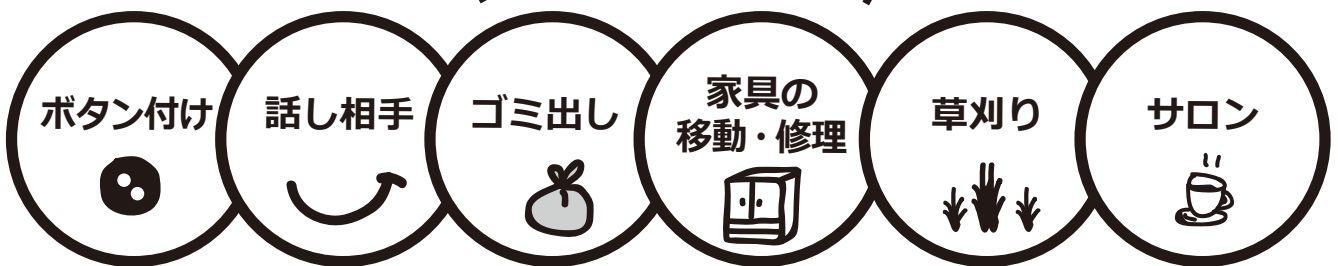


地域包括ケア推進・担い手養成研修

# あなたのチカラを 地域で活かそう！

ご近所さん同士の  
ちょこっとお手伝い



ボタン付けならできそうよ。



今、私たちを取り巻く環境には様々な変化が見られます。子どもが少なくなり、家族が小規模化した今日の社会では、かつてのように介護や子育てを家族だけで担うことができません。地域に暮らす私たち皆が、身近な人と繋がり、支え合うことができたら私たちの町は、より安心して暮らし続けられる町になると思うのです。



「ありがとう」って言われるとうれしいね。

たとえば  
こんな方

子育て中の  
空いた時間に



リタイア後の  
社会活動として



自身の地域ネット  
ワークを広げたい



現在の活動をレベル  
アップさせたい



日時 平成30年 3月5日(月) 9:30～16:30 (昼休憩1時間)

会場 カルッツかわさき (川崎市スポーツ・文化総合センター) 大会議室1・2

対象 地域福祉に関心のある方、またその担い手として意欲のある方

地域の福祉関係者、医療介護従事者、地域包括支援センター職員、行政職員等、既に地域包括ケア推進に携わっている方も是非ご参加ください。

定員 80名

受講料 無料

# 「支える福祉」から 「支え合う」福祉へ

この研修は、小地域で「見守り」「買い物支援」「外出支援」など身近な地域の生活支援サービスの担い手となる人材を養成し、担い手のすそ野を広げ、地域の人々の暮らしを支えることや新たな活動も創出されることを期待して実施します。

今日の社会の様子をわかりやすく解説するとともに、生き生きと活躍する生活支援サービスの取り組みをご紹介します。きっと、あなたも、明日から一步を踏み出してみようと思うはずです！たくさんの方々の参加をお待ちしています。

## 【講師】



特定非営利活動法人  
よこはま地域福祉研究センター  
センター長 佐塚 玲子

慶応義塾大学卒・神奈川県立福祉保健大学大学院修了。2000年介護保険制度施行前より10年間の福祉現場経験から、これからの時代は「地域福祉」と確信。その後、中間支援NPO法人での市民活動支援や福祉専門職の育成事業等に携わりつつ、多様な福祉の現場から課題解決の道の探求を続ける。5年前より現職。「対話から、はじめる・はじまる」をモットーに、様々な人や組織と垣根をつくらぬ福祉推進を実践中！  
神奈川県社会福祉審議会委員



特定非営利活動法人  
よこはま地域福祉研究センター  
社会福祉士 吉川典子

社会福祉士として、学齢期のこどもの相談援助、乳幼児子育て支援活動などに携わる。高齢・障害・児童など対象別の縦割り福祉からの脱却、また、支えられる福祉から、当事者が自ら社会で生き抜ける福祉を目指す。現在、県内各地に生活支援サービスを生み出す取り組み、また、障害者の就労の在り方について研究、実践を進めている。

## 【研修プログラム】 ※内容は前後する可能性があります

### 講義

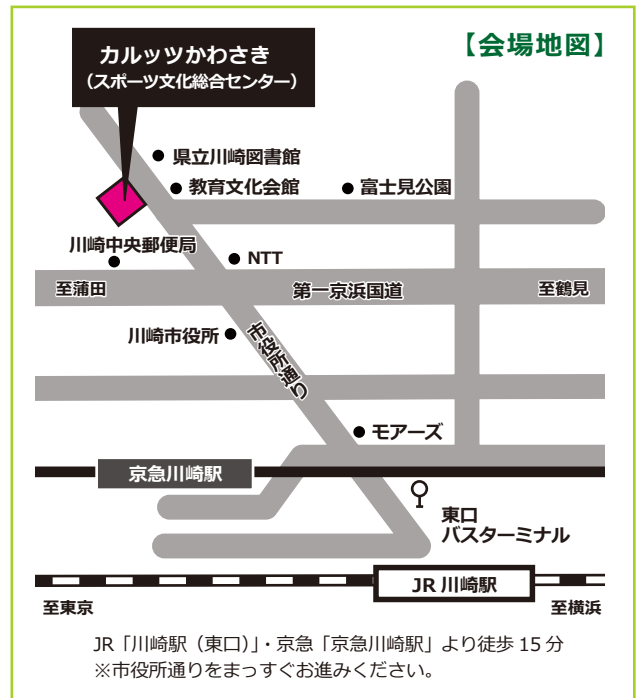
- 高齢者福祉サービスの今
- 高齢者の理解・認知症の理解  
生活支援サービスの担い手に必要な心得と手法

### 映像鑑賞&講義

- 生活支援サービスってどんな取り組み？
- 神奈川県内の元気な生活支援サービスの活動紹介

### 講義&ワークショップ

- 取り組みに必要なコミュニケーションの手法
- 活動のマネジメントについて  
地域に必要なサービス実践シミュレーション



## 3/5 (月) 地域包括ケア推進・担い手養成研修 参加申込書

氏名	男 ・ 女	ご年齢
TEL	Email	
〒 住所	所属団体・勤務先	
	職種・保有資格	
受講動機		

〈お申込み・お問い合わせ〉 NPO 法人よこはま地域福祉研究センター

Eメール: [top@yresearch-center.jp](mailto:top@yresearch-center.jp) FAX 045-228-9118 TEL 045-228-9117

又はHP お申込みフォームより必要事項をご記入の上、お申込みください。